

## 発刊に当たって

ここに、統計ミニハンドブック「数字で見る三股町」を刊行します。

本書は、“自立と協働が織りなす 元気あふれるまち 三股”をめざす本町の現状とその発展の推移を正しく認識し、理解していただくために本町の人口や財政、産業、教育、文化など各分野にわたる基礎的な統計資料を集録したものです。

本町行政の基礎資料として、ご利用いただければ幸いです。

最後に、本書の刊行に当たり、貴重な資料をご提供いただきました関係各位に深く感謝の意を表しますとともに、今後とも一層のご指導・ご助言を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年3月

三股町長 木佐貫 辰生

# 町章



町章は、町の木「イチョウ」を図案化したもので、外形は丸く円満で、輪、すなわち和やかさを表わし無限を意味しています。

なお、イチョウの葉は、扇形で、前途洋々たる希望と将来に向かって躍進する文教のまち三股を象徴し、三股町の「三」をイチョウの葉で近代的にデザインしたものです。

# 町民憲章

わたくしたち三股町民は、先人の偉業に学び、郷土愛と開拓精神をもって、明るく豊かな町をつくるために、この憲章を守ります。

- 一、常に新しい希望をもって、郷土の開発につとめましょう。
- 一、教育を尊び、青少年を健やかに育てましょう。
- 一、環境を清潔にし、健康の増進につとめましょう。
- 一、生活をくふうし、よりよい風習をつくりましょう。
- 一、力をあわせ、ねばり強く、住みよい町を築きましょう。

(昭和39年1月4日制定)

(平成11年4月1日改正)

# 三股町の将来像

『 自立と協働が織りなす  
元気あふれるまち  
三股 』

## 基本理念

自主自立のまちづくり  
参画・協働のまちづくり  
快適環境のまちづくり  
安心・安全のまちづくり

## 基本方針

豊かな自然と共生し、安全で快適に暮らせる定住のまちづくり  
歴史と伝統を尊び、豊かな人間性と創造力を育む文教のまちづくり  
やさしさとぬくもりにあふれ、みんなが支え合う生涯健康・福祉のまちづくり  
活力ある未来を拓く、持続可能で強靱な産業のまちづくり  
人々の英知と努力、協働で創る自主自立のまちづくり

## 町の花



### サツキ

一年の中で五月といえば、とてもさわやかな気候の月です。また、植物や動物たちが冬の間に蓄えたエネルギーをもって活発に動き出す季節でもあります。

中でも、サツキは自然の躍動を象徴するように大きく強く咲き、集団的な美を誇る花でもあります。

心さわやかに永遠の発展を願って前進しようとする私たちの町の代表花です。

## 町の鳥



### ホオジロ

ホオジロは翼長約7センチ、赤褐色で目の上の口から頬にかけて白斑があります。

変化のある美声で鳴き、昔から「一筆啓上仕り候」などと聞き慣らされており、声を楽しむ野鳥として、これほど私たちの心に残る鳥は少ないでしょう。

時代の移り変わりの中で昔の面影は薄くなりつつありますが、ホオジロには町のふるさとのイメージが残されています。幼き日の友であり、また遊び相手でもあったホオジロは、目立たぬ鳥ながらも何か忘れ得ぬ印象があります。

## 町の木



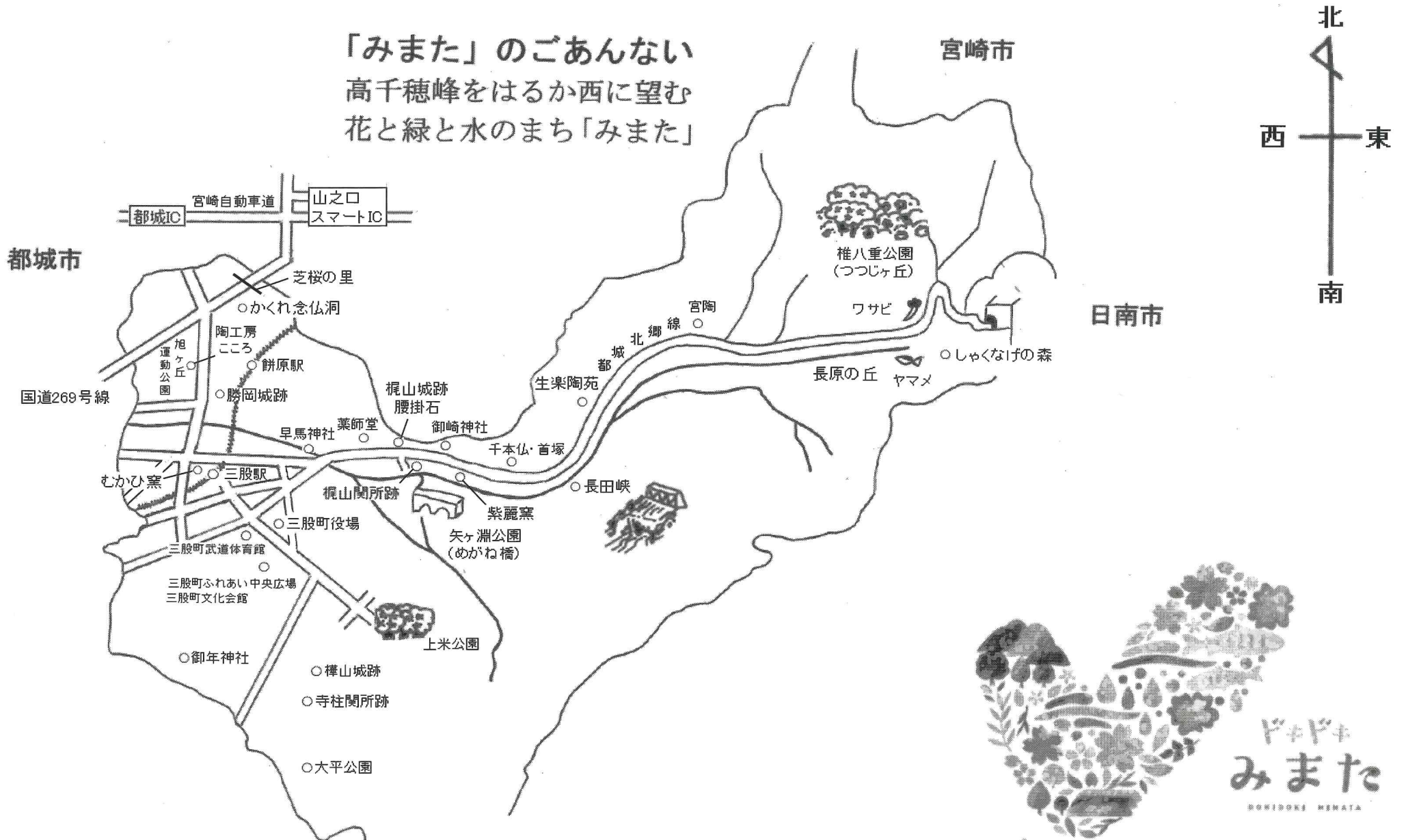
### イチョウ

イチョウは、日本及び中国を原産とする落葉樹で、成長が早く寿命も長いことから、寺院や神社の境内、学校などには必ずといってよいほど植樹されています。

また、公園や街路の並木として風情を添えるほか、各種工作物の材料にも適しており、日常において親しみのある存在となっています。

イチョウの木にまつわる因縁、語り伝えの類も多くあり、躍進する三股町にふさわしい木です。

「みまた」のごあんない  
 高千穂峰をはるか西に望む  
 花と緑と水のまち「みまた」



三股町民歌

黒木淳吉 作詞  
園山謙二 作曲

一、東岳 山脈あおく

さわやかな 南の風  
つぶらかな 瞳かがやく  
明日の夢 希望をいだきて  
ああわれら ともに手をとり  
ふるさとの 町を育てん  
みんなの町 三股三股町

二、山田川 流れは清く

ゆたかなる 沃野はるかに  
穂波ゆれ 陽光にそよぐ  
よろこびの 歌声高く  
ああわれら ともに肩くみ  
ふるさとの 町を築かん  
みんなの町 三股三股町

三、長田峡 紅葉にもえて

建設の 槌音ひびく  
新しき 文化はなかく  
生活の 窓に灯ともし  
ああわれらともに輪になり  
ふるさとの 町をのびさん  
みんなの町 三股三股町

三 股 音 頭

一、春は二五の 早馬の祭り

ジャンカ馬やら 牛踊り  
人もうかれる エエー  
人もうかれる 花ざかり  
三股よかとこ おじゃはんか

二、青葉を色どる つつじが丘よ

ゆれる日傘も 色添えて  
花見踊りは エエー  
花見踊りは 千鳥足  
三股よかとこ おじゃはんか

三、暑い夏でも 長田の峡は

滝のしぶきに ぬれながら  
鮎と鯉とに エエー  
鮎と鯉とに ほだされる  
三股よかとこ おじゃはんか

四、ゆれる稲穂は 黄金の波よ

梶山みかんも 色づいて  
待つはあの娘の エエー  
待つはあの娘の 晴姿  
三股よかとこ おじゃはんか

五、稲荷神社に お願を立てりや

みんな明るく 幸せに  
のびる三股に エエー  
のびる三股に 光さす  
三股よかとこ おじゃはんか

三股ばやし

八反ふじを 作  
青江ひとみ 曲  
唄 阿部八重子

ハ― 揃ろた揃ろたよ町中が揃ろた

春は早馬のチヨイトタロー踊り  
笛や太鼓に浮かれて浮いて  
ジャンカ馬さえ加勢にくるソレ  
三股ばやしでシャシャンガシヤン  
みんな陽気にシャシャンガシヤン

ハ― 人が見たがるまた行きたがる

夢の矢が洩チヨイト長田峡  
鯉と鮎とについ惹かされて  
ニセもオゴジヨもいそいとソレ  
三股ばやしでシャシャンガシヤン  
みんな陽気にシャシャンガシヤン

ハ― さつき咲くころつつじが丘で

声をかけたがチヨイト縁むすび  
今じや嬉しや沖水川に  
映る影まで二人連れソレ  
三股ばやしでシャシャンガシヤン  
みんな陽気にシャシャンガシヤン

ハ― みかん色づく梶山あたり

そよ風吹きやチヨイト気にかかる  
家の娘も色づく頃よ  
せめて虫などつかぬよにソレ  
三股ばやしでシャシャンガシヤン  
みんな陽気にシャシャンガシヤン

ハ― 住めば都じやほんに良か処じや

さあさあおじやんせ  
チヨイト踊いやんせ  
納骨堂から御先祖さまも  
町の繁栄を見てござるソレ  
三股ばやしでシャシャンガシヤン  
みんな陽気にシャシャンガシヤン

## 利用される方に

1. 本書は、三股町の各般にわたる統計資料を集録したものです。
2. この資料は、主に官公庁からの報告によるもの、または本町で直接収集したもので資料の出典を各表の下部に掲げてあります。
- 3 期間について、「年次」とあるのは、1月1日から12月31日まで、「年度」とあるのは、4月1日から翌年3月31日までの期間です。
4. 数字の単位未満については、原則として四捨五入、または切り捨てをしたため、総数と内訳が一致しない場合があります。
5. 統計表中の符号の用法は次のとおりです。

「 〇 」 単位未満

「 - 」 皆無又は該当数字なし

不詳

「 X 」 該当数字はあるが、統計法上公表を差し控えたもの

「 △ 」 負数(減少をあらわす)

※数値が空欄となっている箇所は、本書の発刊以降に明らかとなる予定、または、当該数値のない箇所です。

6. この統計書についての疑義、詳細な内容については、企画商工課企画政策係に照会してください。